

## 令和2年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	1	議席 番号	12	氏名	深澤竜介 議員	1 / 1
発言項目				要 旨		答弁者
1				富士宮市プレミアム付商品券「元気わく湧くーボン」の成果と反省、今後に向けて地域電子通貨の提案	<p>コロナ禍における経済対策として、富士宮市プレミアム付商品券事業が行われ、地域経済の一助となった。この事業の成果と問題点について、質問する。また、今後、地域経済が循環するため、電子地域通貨発行について提案する。</p> <p>(1) 販売総額と換金率はいかがか。加盟店数・業種による偏りはあったのか。</p> <p>(2) 販売方法に関して。</p> <p>① 1次販売の実績と反省点は何か。購入者の分析結果はあるのか。</p> <p>② 2次販売の実績と反省点は何か。購入者の分析結果はあるのか。</p> <p>(3) 今後に向けた電子地域通貨発行の提案。</p> <p>① 地域経済の循環のため、従来から主張している電子地域通貨を提案するがいかがか。</p> <p>② 市外からの来訪者にも発行したり、健康マイレージのポイントを加えるなど、他の施策との融合を提案するがいかがか。</p>	市長 副市長 関係部長
2				分散勤務の試行から今後の働き方改革への提案	<p>10月22日と23日に行われた分散勤務の試行は、新型コロナウイルス感染症拡大時のリスク対応であるが、働き方を考える上で大きなきっかけとなったと思われる。これを機会に、今後の働き方改革への提案を行う。</p> <p>(1) 実行した中での成果と課題について。</p> <p>① 業務における課題は何かあったのか。</p> <p>② 分散勤務に適する職種、適さない職種の傾向はあったのか。</p> <p>③ 職員の声としては、どんなものがあったのか。</p> <p>④ 今回の試行での成果は何か。</p> <p>(2) 今後への提案について。</p> <p>① 定期的な試行を提案するがいかがか。</p> <p>② 自宅の近くへの分散勤務を提案するがいかがか。</p> <p>③ 介護育児などの理由による在宅勤務制度の構築を提案するがいかがか。</p>	市長 副市長 関係部長
3				学校給食費の公会計化と減免制度の拡大について	<p>(1) 富士宮市における学校給食費の徴収の実態はどうなっているのか。</p> <p>(2) 学校給食費徴収業務は、教員の業務内なのか否か。</p> <p>(3) 富士宮市における公会計化のスケジュールはどうなっているのか。</p> <p>(4) 子どもの教育関連支出が増大する中で、学校給食費の減免の拡大は考えていないのか。</p>	市長 副市長 教育長 関係部長